

2024年4月12日

各位

会社名 株式会社ビザスク  
代表者名 代表取締役 CEO 端羽 英子  
(コード: 4490、東証グロース)  
問合せ先 執行役員 CFO 小風 守  
(TEL. 050-3733-8513)

### 前期実績値と決算値の差異に関するお知らせ

2024年2月期の連結業績について、前期実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 1. 前期実績と当期実績との差異 (2023年3月1日~2024年2月29日)

(単位: 百万円未満切捨)

	取扱高 (注1)	営業収益	調整後 EBITDA (注2)	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 純利益
前期実績 (A)	12,384	8,380	1,153	4	△51	75	△20.93
当期実績 (B)	13,106	8,968	1,255	△59	112	△12,635	△1,404.57
増減額 (B-A)	+722	+587	+100	△63	163	△12,711	-
増減率 (%)	5.8	7.0	8.7	-	-	-	-
(参考) 前回発表予想	14,400	9,700	1,400	-	-	-	-

(注) 1. 「取扱高」とは、知見プラットフォーム事業において顧客から得た対価 (値引控除後) の数値であり、アドバイザーへの謝礼を含みます。

(注) 2. 「調整後 EBITDA」は、営業利益+減価償却費及びのれん償却費+株式報酬費用により計算しております

#### 2. 差異の理由

2024年2月期通期の決算値は、2023年2月期の実績に対して、上記の通り、事業の進展によって増収となり、一方、営業利益の数値は、Coleman Research Group, Inc. の赤字の影響等を受けて赤字となりました。このほかに、受取保険金等の計上によって経常利益は黒字となりました。また、Coleman Research Group, Inc. ののれん等の減損損失を特別損失として計上したことによって、親会社株主に帰属する当期純利益は大幅な純損失となりました。

それから、2023年4月14日に公表いたしました業績予想値に対し、取扱高及び営業収益は米国 M&A 市場が低調な中、グローバル ENS 市場全体が停滞したことを主因として当該業績予想値を下回り、調整後 EBITDA についても業績予想値を下回ることとなりました。

また、Coleman Research Group, Inc. ののれん等の減損損失を特別損失として計上したことによって、親会社株主に帰属する当期純利益は大幅な純損失となっております。特別損失の内容については本日公表している「特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

以上